

Ⅱ 学長挨拶

広島大学
学長 浅原 利正

平素より、広島大学の教育、中でも、障害学生修学支援活動にはご理解とご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。本日は、平成20年度アクセシビリティ・セミナーに、ご多忙の中をお集まりいただきました皆さまには、重ねて御礼申し上げます。

本学では、「すべての学生に教育を受ける機会を保障すること」、とりわけ障害のある学生へのきめ細かな対策をその重要な柱の一つとして位置づけ、重点的に取り組んできています。特に平成16年度に特色GP（特色ある大学教育プログラム）に採択された「高等教育のユニバーサルデザイン化」では、総合大学における障害学生就学支援として、すべての学生に質の高い同一の教育を保障し、自立と共存が目指せる環境を予め整備することを一層推進してきました。この教育を受ける機会均等を保障する取組は、広島大学アクションプラン2008及び中期目標・中期計画にも盛り込み、就学支援の拡充・質の向上、国際化、中等教育からの進学促進、社会への展開など、多様性を受け入れる許容力の高い大学として全学的に展開しています。

そして、本年度新たに教育GP（質の高い大学教育推進プログラム）に採択された「アクセシビリティリーダー育成プログラム」は、本学独自に資格認定を行っている人材育成プログラムの標準化を推進し、学内外に展開し、社会のユニバーサルデザイン化に貢献できる人材を多数輩出していく所存です。

また、本学のアクセシビリティ支援・教育は、平成18年度から日本学生支援機構の障害学生修学支援ネットワーク事業の拠点校に指定されるなど、学外からも高い評価を頂いてまいりました。

本学では、取組の一環として、障害学生支援・アクセシビリティをテーマとする全学研修会を一般に公開する形で毎年開催しています。本年度は、「受験から就職までを滑らかにつなぐ障害学生支援」をテーマとし、現状と課題について話題提供いたします。日本学生支援機構 学生生活部 特別支援課長 谷川 敦様から、我が国の高等教育機関における障害学生支援の状況についてご紹介の後、大学入試センター 事業第一課長 青山和明様から『大学入試センター試験における受験特別措置につ

いて』， イフ総合研究所 管理本部業務企画部 次長， 網野浩義様から『障害学生の就職の現状と傾向について』 ご講演を頂戴いたします。

また， 本セミナーは日本学生支援機構から委託された文部科学省「平成20年度障害学生受入促進研究委託事業」の一環として行われることを申し添えます。

本日のセミナーが， 障害学生の大学進学促進， 高等教育における修学支援， そして卒業に向けてのキャリア支援の円滑な遂行， 並びに， 「高等学校」「大学」「企業」の連携と相互理解の促進の一助となることを祈念いたします。

皆様方の平素のご厚情への感謝と， 今後の益々のご指導， ご鞭撻をお願いしまして， 挨拶の言葉とさせていただきます。ありがとうございました。